

報告書

2022/5/3 ~ 2022/5/3

作成者: 前田

山域名	西上州	山行形態	日帰り
日程・コース	7:42 山行開始 (大桁やすらぎの森駐車場) → 7:55 鍬柄岳登山口 → 8:23 頂上取付点 8:45 → 9:12 鍬柄岳 (石尊山) 9:27 → 9:41 頂上取付点 09:55 → 変形十字路 → 11:00 大桁山 11:15 → 変形十字路 → 11:51 川後石峠 → 12:18 大桁やすらぎの森駐車場		

メンバー	NO	氏名	性別	NO	氏名	性別	NO	氏名	性別	NO	氏名	性別
	1	白川 梓	女	2	杉本 美香	女	3	前田 光教	男	4		
	5			6			7			8		
	9			10			11			12		
	13			14			15			16		
	17			18			19			20		
リーダー	白川			サブリーダー	杉本			サポート				

ヒヤリハット  
 ・鍬柄岳山頂付近に100mの鎖場があり通過に注意  
 ・多くの植林管理道や廃道林道が交差するため道迷いに注意

感想

■白川  
 今回は、100m続くとされている鎖場と、山頂からの展望を楽しむことを目的として企画しました。前夜に雨が通過したので不安でしたが、当日はすっかり乾いて安心して登れました。噂のヤセ尾根もしっかり鎖が付いており、岩にはところどころステップが切られていて、よく整備されたところだと感じ入りました。山頂からは期待した通り、これから行く大桁山はもちろん、先日登った鹿岳もよく見えて、ゆっくり過ごすことができました。大桁山に向かう辺りから、読図の練習をしながら歩きました。ヒルを警戒しましたが、この時期にしては気温が低かったためか誰も被害に遭わずに済んでホッとしました。一緒にくださった皆さま、楽しい一日をありがとうございました。

■杉本  
 渋滞を考えての朝早い出発で、朝弱い私にとっては、ちゃんと起きられるかが今回の山行一番の不安でした。無事に起きたものの、自宅出発時にリーダーへの連絡を怠って、ご心配をお掛けしてしまったのは申し訳なかったです。まずは鍬柄岳から。鎖場の手前で簡易ハーネスを装着。鎖場には適宜足場が作られていて助かりました。鎖場通過の良い練習になりました。長い鎖場を抜けて山頂へ立つと、こぢんまりしていますが360℃グルッと周囲の山々を見渡せる、気持ちの良い山頂でした。大桁山は蛭の生息域とのことで、初対面かと構えていましたが、ありがたいことに遭遇せずに済みました。大桁山の山頂にはベンチも据えられていて、景色を楽しみながらのんびり過ごすのも良さそうです。思いもよらず山のあちこちでツツジが綺麗に咲いていて、目も楽しませてくれました。もっと精進しないと反省する点多々ありましたが、皆様のおかげで楽しかったです。ありがとうございました。またどうぞよろしく願いいたします。

■前田  
 天候と気温に恵まれ、汗ばむも心地よい風、明るい緑に咲き誇るツツジなどが色を添え、楽しい山行となりました。核心の鍬柄岳は、高さ70mの岩峰を大きく回り込むように長く続く鎖が付けられており、特に岩の痩せ尾根は高度感を伴う緊張するものでした。その痩せ尾根の他いくつかの箇所、前回の鹿岳に続きスリングによるチェストハーネスのセルフビレイで鎖場の水平移動を実施しました。前回と日が離れていなかったこともあり、カラビナの付け替えに気を取られることなくスムーズにできたことが大きな成果でもありました。大桁山は鍬柄岳とは山容がまるで違い穏やかでしたが、多くの山道や林道が交差するため道間違いしやすく、これも違った注意と楽しさがありました。読図しながらのオプションルートが楽しそうな地形ですので、別の楽しみ方ができそうです。

(写真)

鍬柄岳山頂



大桁山山頂と三等三角点



鍬柄岳山頂360°Cパノラマ



噂のヤセ尾根



100m続く鎖とツツジ

